



JFPAは5Aの実現を目指します!

- ① Adolescent 思春期保健の推進
- ② Abortion 人工妊娠中絶の防止
- ③ Access どこでも誰もがサービスを受けられる
- ④ Advocacy 啓発・提言活動
- ⑤ AIDS STD&HIV/エイズの予防

家族と健康

健康教育情報紙

一般社団法人 日本家族計画協会
 リプロ・ヘルス推進事業本部
 健康教育推進本部
 協力：公益財団法人予防医学事業中央会
 〒162-0843 東京都新宿区市谷町1-10 保健会館新館
 電話03(3269)4727 FAX03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp
 発行人：近 泰男 編集人：櫻田 忠宏 henshu@jfpa.or.jp
 毎月1回1日発行 年購読料¥3150 1部¥315円共

本会、今年度より一般社団法人へ移行

4月1日付で移行登記完了 さらなる活動を推進



3月22日、本会総会の様子

本会は4月1日をもって、社団法人日本家族計画協会から一般社団法人日本家族計画協会に移行いたしました。新法人の発足にあたり、本会への一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(一般社団法人日本家族計画協会会長 近 泰男)

家族計画運動と本会の歩み
 国が家族計画を重要な政策と位置づけ取り組んだのは昭和27年(1952)からで、優生保護法(現在の母体保護法)を改正し、全国的に行行政として活発に行われたのはその後10~15年間で、

それ以降は日本家族計画連盟(平成14年解散)や本会などが、厚生省(当時)などの支援を受けて、今日まで民間運動として家族計画の啓発に努めてまいりました。この運動は平成6年(1994)カイロで開催された国連主催の国際人口開発

会議において、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)という概念で国際的に統一され、今日に至っています。本会の創始者国井長次郎は、戦後あまりにも安易に人工妊娠中絶が行われ、母と子の健康が脅かされている実情を憂い、人工妊娠中絶の減少を目的とする啓発活動を行うため昭和29年(1954)4月に日本家族計画協会(現在の日本家族計画協会)を発足させ、機関紙「家族計画」(現在の「家族と健康」)を発刊するなど、全国的に家族計画運動を展開しました。

本会の家族計画推進事業は指導者などから大きな支持を得て、昭和31年(1956)4月に社団法人の認可を取得し、公益法人として活動をさらに拡大し、その精力的な取り組みは国内外で高い評価を受けてまいりました。また、家族計画運動を継続的に行うためには、経済的な自立を確立する必要があると考え、家族計画や母子保健の教材制作・頒布を行ってき

ました。一般社団法人への移行
 国は公益法人の健全な活動と発展を目指し、平成20年(2008)12月に公益法人制度改革関連三法を施行しましたが、本会はこの法律に則って一般社団法人への移行を目指すことといたしました。

- 本会役員は、次の通りです。
- 会長 近 泰男
 - 専務理事 柴田 昭二
 - 常務理事・家族計画研究センター所長 北村 邦夫
 - 常務理事・事務局長 櫻田 忠宏
 - 理事 安達 知子(総合母子保健センター愛育病院産婦人科部長)
 - 飯島美世子(東京工科大学産業保健実践研究センター客員教授)
 - 遠藤 俊子(京都橋大学看護学部教授)
 - 岡本喜代子(日本助産師会会長)
 - 小野 正恵(東京通信病院小児科部長)
 - 白井 将文(東邦大学名誉教授)
 - 玉田 太郎(自治医科大学名誉教授)
 - 山口 澄江(ジョイセフ専務理事)
 - 監事 中村 寿孝(樋口会計事務所所長)
 - 山内 邦昭(東京都予防医学協会専務理事)

▼本会は「ピンクリボン運動」と「ホワイトリボン(WR)運動」を支援しているが、「ホワイトリボン」を知らない人は多い。WR運動を推進するのは国際ネットワークの「ホワイトリボン・アライアンス」(米国ワシントン)で、日本では公益財団法人ジョイセフがこのネットワークに加盟し、活動している(加盟155か国)。ジョイセフは、国際協力のアイデアがユニークで、その活動が高く評価されている、実績のあるNGOである。

▼本会事務所がある保健会館新館には、地下鉄に通じるエレベーターがあり、その横に飲み物の自動販売機が設置されている。WR運動について掲示されたこの自動販売機で飲み物を購入すると、国際支援ができる。飲料会社と自動販売機設置者の支援により、販売代金の一部が寄付される仕組みである。

とめたミレニアム開発目標(MDGs)は8つあり、この5番目の目標が妊産婦の健康改善であるが、2010年の報告によると、5番目の達成率が10%以下で一番低く、同年のG8サミット(カナダ)で重要課題として議論された。WR運動は、この5番目の目標を達成するために、途上国の妊産婦死亡を減少させる運動でもある。

▼ジョイセフは、途上国で自転車の寄贈、母子保健ボランティアの養成、診療所の医療資材の強化、出産待合室の設置、肌着等の支給など、妊産婦に必要な支援を行っており、これには自動販売機によるWR運動の寄付金も活かされている。自動販売機によるWR運動は、「飲み物を購入することで誰かが国際支援に協力できるシステム」である。現在、この運動に賛同・支援しているメーカーは4社だが、さらに増えることを期待し、利用者が増加することを望む。

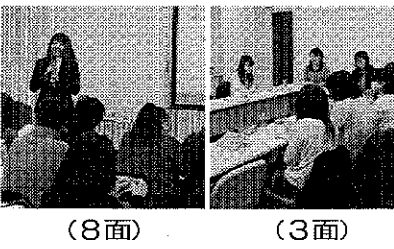
昨年8月10日の臨時総会において一般社団法人へ移行を決議し、9月に内閣総理大臣へ移行認可申請を行いました。本年3月21日に内閣総理大臣より移行認可を受け、これを以て4月1日に法人移行登記を完了し、一般社団法人としてスタートいたしました。

4月1日付で就任した

▼2000年に国連がまとめたミレニアム開発目標(MDGs)は8つあり、この5番目の目標が妊産婦の健康改善であるが、2010年の報告によると、5番目の達成率が10%以下で一番低く、同年のG8サミット(カナダ)で重要課題として議論された。WR運動は、この5番目の目標を達成するために、途上国の妊産婦死亡を減少させる運動でもある。

今月のページ

- リプロダクティブ・ヘルスを推進 平成24年度本会事業計画より 2面
- 母子保健とリプロダクティブ・ヘルスの展望 他 3面
- 女性のための栄養指導① 4~5面
- 若い女性のやせ志向と食習慣の問題 6面
- 海外情報クリップ 7面
- 避妊教育ネットワーククリレートーク⑤ 8面



(8面) (3面)

トピック

夫の家事・育児時間 長いほど第2子以降誕生

21世紀成年者縦断調査

厚生労働省は3月21日、「21世紀成年者縦断調査」の結果を発表。子どもがいる夫婦は夫の休日の家事・育児時間が長くなるほど、第2子以降の生まれる割合が高くなる傾向が明らかになった。調査開始以来8年間の出生状況をみると、子ども1人の夫婦では、「家事・育児時間なし」で23・7%、「6時間以上」で85・5%に第2子が生まれている。子どもがいる夫婦全体で見ると、「家事・育児時間なし」で9・9%、「6時間以上」で67・4%に第2子以降が生まれていた。

本調査は、少子化対策の基礎資料を得ることを目的に、平成14年(2002)10月末に20~34歳であった全国の男女(およびその配偶者)を対象に毎年実施するもの。第1回、第9回まで回答を得た1万3063人について集計した。

自分のリズムで生きる

Living by your own rhythm.

このサイトは、低用量経口避妊薬(OC)についての正しい知識を身につけていただくことを目的としています。

OCケータイ情報

会員登録(無料)することでOCの服用時間をお知らせするメールが受信できます!

http://oc-cycle.jp

情報閲覧・会員登録無料! ※パケット通信料は別途必要になります。

ウェブサイト

OCのことはもちろん初めての受診や女性の健康など、関連情報も掲載しています!

http://www.oc-rizum.jp

MSD

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア
http://www.msd.co.jp/

2010年10月作成
10-12-MAV-10-JF05-J

リプロダクティブ・ヘルスを推進

平成24年度本会事業計画より

本会は全国でも、誰もがリプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)サービスを受けられる社会を実現するために、行政と協力し、専門家の指導を得ながら、リプロダクティブ・ヘルス啓発運動のリーダースhipを確立し、事業を推進することとしている。この考え方は本会発足以来58年間にわたり、何ら変わることがない基本理念となっている。

本会の事業は「公益目的の支出計画事業」(公益事業)と「リプロダクティブ・ヘルス推進事業」(日本人的意識・性行動調査である「第6回男女の生活と意識に関する調査」を実施。わが国の人工妊娠中絶、少子化、避妊、性感染症その他性の問題等について、現状の把握、問題点の発見、ならびに新しい政策に繋がる提言をしていく。

以下、公益事業を中心

1. 調査・研究
2. 相談
3. 啓発
4. 表彰
5. 全国大会
6. 研修
7. 国際協力

「リプロダクティブ・ヘルス分野で多大な貢献をした第一人者に対し、東京都委託(不妊ホットライン(東京都委託)等)の電話相談を実施する。

冊子「妊娠中から考えるあなたと赤ちゃんの健康」を、出産後の母親を対象に、日本産婦人科医会会員及び全国市区町村を通じて約30万部無料配布する。

母子「妊娠中から考えるあなたと赤ちゃんの健康」を、厚生労働省、開催及び本会等により主催するとともに、「家族計画研究会」を本会により主催し、リプロダクティブ・ヘルスの啓発普及に努める。

このほかリプロダクティブ・ヘルス推進事業として、まず機関紙「家族と健康」の発行が挙げられる。昭和29年(1954)の創刊から数えて7月で700号を迎えるが、本会の主張などを中心に、リプロダクティブ・ヘルスの啓発・提言を行う情報紙として、その役割を担っていく。さらに、海外からの関係者の受け入れ、情報交換を行うとともに、日本における家族計画の経緯を紹介する。

また女性の立場からリプロダクティブ・ヘルスを推進することが必要とされているため、役員構成を新たにしたい。(一面参照)

全国5ブロックにて「ブロック別母子保健事業研修会」を開催し、母子保健関係者の資質向上を図る。

本会は国際家族計画連盟(IPPF、本部ロンドン)の会員団体としての責任を果たすとともに、海外からの関係者の受け入れ、情報交換を行うとともに、日本における家族計画の経緯を紹介する。

このほかリプロダクティブ・ヘルス推進事業として、まず機関紙「家族と健康」の発行が挙げられる。昭和29年(1954)の創刊から数えて7月で700号を迎えるが、本会の主張などを中心に、リプロダクティブ・ヘルスの啓発・提言を行う情報紙として、その役割を担っていく。さらに、海外からの関係者の受け入れ、情報交換を行うとともに、日本における家族計画の経緯を紹介する。

また女性の立場からリプロダクティブ・ヘルスを推進することが必要とされているため、役員構成を新たにしたい。(一面参照)

第1回日本保健師学術集会 開催

「社会に真に求められる保健師」テーマに

第1回日本保健師学術集会(大会長 平野かよ子)が3月9日、東京・大田区の東京工科大学にて開催された。「社会に真に求められる保健師」というテーマを軸に、全国の保健師が参加し、学術集会に発展して開催された。

冒頭平野大会長は開会挨拶の中で、「地域保健、産業保健、学校保健など公衆衛生分野を担う保健師が、一堂に会し活動を報告し共有することは大きな意義がある。保健師が自律し、保健師の集まりによる保健師のための集まりを開催すること」と述べた。

次に、国際医療福祉大



全国の保健師が参加

日本産業保健師会、日本公衆衛生看護研究会の5700人を超える保健師が参加した。

本学術集会は、保健師会会員とする日本看護協会、全国保健師長会、全国保健師教育機関協議会、保健師学術集会は「全国地域保健師学術研究会」が開催されていたが、本学術集会に発展して開催された。

引き続き「地域・産業・教育現場の保健師が抱えるさまざまな脅威とその取組み」をテーマにパネルディスカッションが行われ、5題の実践事例が発表された。

また別会場では、同時並行でボースターセッションが行われ、「地域活動」「保健師人材育成」「学校保健」「健康危機管理」「産業保健」など17分野107テーマの事例発表が行われ、盛況裏に終わった。(鈴木)

平成24年度 本会主催セミナー開催予定

テーマ	セミナー名	開催地(予定)	期間	開催時期	受講料(税込)
思春期保健	第63回思春期保健セミナーコースI(総論編)	東京	3日間	7月27日~29日	31,500円
	第64回思春期保健セミナーコースI(総論編)	大阪(中継)			21,000円
	第51回思春期保健セミナーコースII(各論編)	東京	3日間	9月15日~17日	31,500円
	第59回思春期保健セミナーコースIII(実践編)	東京	3日間	11月30日~12月2日	42,000円+宿泊料27,300円
	第10回思春期保健相談士学術研究大会	東京	1日間	6月3日	10,500円
	第16・17回ライフスキル教育セミナー	福岡 東京	各1日間	11月11日 12月16日	各10,500円
	第12回思春期ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナー	東京	2日間	6月30日~7月1日	21,000円
避妊・性感染症	第99~106回SRH(セクシュアル/リプロダクティブ・ヘルス)セミナー	仙台 東京※ 札幌 名古屋 大阪 神戸 福岡 東京	各1日間	6月23日 7月21日 8月18日 9月23日 10月20日 11月3日 平成25年1月19日 平成25年2月16日	各5,250円 思春期保健相談士は各3,150円 ※印は100回記念大会のため一律3,000円
	第97回受胎調節実地指導員認定講習会	東京	5日間	8月20日~24日	52,500円
	第39回中高年女性保健セミナー	東京	3日間	平成25年2月8日~10日	31,500円
健康教育	行動変容実践のための保健指導者養成セミナー ベーシックコース(4日間コース)	東京	4日間	7月18日~21日	47,250円
	行動変容実践のための保健指導者養成セミナー スキルアップコース(3日間コース)	東京	3日間	7月19日~21日	36,750円
	第8回「ピアカウンセラー養成者」養成セミナー(前期・後期)	東京	前期3日間 後期2日間	7月14日~16日 12月15日~16日	75,600円 46,200円
	第14回自己効力感(セルフエフィカシー)を高め主体的な行動変容を支える健康教育実践セミナー	東京	2日間	平成25年1月19日~20日	21,000円
	生きるための心の教育セミナー	福岡 東京	各1日間	6月17日 8月26日	各3,000円
	第1~3回栄養指導を結果につなげる	東京	各1日間	6月16日 7月7日 8月11日	各3,000円
	母子保健	健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	群馬	2日間	10月31日~11月2日
家族計画研究会(健やか親子21全国大会併設)	群馬	1日間	11月2日	無料	
ブロック別母子保健事業研修会	全国6ブロック	1日間	10月~11月予定	無料	

問合せ 研修課 TEL 03(3269)4785 FAX 03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp

平成24年度 母子保健指導員研修会 開催予定

【テーマ・講師】

▼4月10日 「放射能汚染、妊産婦、子どもへの影響、対策を考える」大谷浩樹(首都大学東京健康福祉学部放射線学准教授)

▼5月8日 「乳幼児健診の観察ポイントと母親への支援の仕方」五十嵐元子(白梅学園大学発達教育相談室)

▼6月12日 「妊産婦への保健指導の留意点と現在の妊産婦の特徴」吉田穂波(ハーバード公衆衛生大学院)

▼7月10日 「粉ミルクの現状と最新情報、治療用粉ミルクなど」株式会社明治栄養食品事業部

▼9月11日 「出生前診断の実際と課題」山中美智子(聖路加国際病院女性総合診療部)

▼10月9日 「近年の不妊治療の実際と課題」佐藤孝道(明理会中央総合病院・武久レディスクリニック)

▼11月13日 「予防接種最新情報」中野貴司(川崎医科大学附属川崎病院小児科)

▼12月11日 「母乳育児に関するトラブル対応」柳澤薫(ピバマン)

▼平成25年1月8日 「乳幼児の耳鼻咽喉疾患について」守本倫子(国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科)

▼平成25年2月12日 「子どもと動物の暮らしを考える」動物由来感染症の実態 高山直秀(東京)

【会場】保健会館新館(東京都新宿区)

【参加資格】保健師、助産師等の有資格者

【参加費】当日会員3000円(要事前予約)

【問合せ】TEL 03(3266)4727 (齋藤)

本会若者委員会(U-COM)総会開催

新年度に向け若者たちが始動



本会若者委員会(U-COM)の平成23年度の総会が3月8日、本会多目的ホールで開催された。23年度の活動報告と24年度の活動計画について討議され、24年度からの役員が選出された。

23年度の最も大きな活動となった「第4回思春期ピアカウンセリング全年度大会」の開催にあたり、毎月第2土曜日の「ピアポルト」以外の日にもメンバーが集まり、各地のピアカウンセラーの協力を得ながら準備に力を注ぎ、今年度も注いでほしいと激励した。

24年度の活動については、「名刺やブログ、HP作りを通してU-COMの活動を広く知ってもらい、メンバーを増やしたい」「ピアエデュケーションや街頭キャンペーン、勉強会を行いたい」等の抱負が述べられた。顧問の高村寿子自治医科大学名誉教授は、世界では無知ゆえに早すぎるセックス、妊娠をし、中絶も出来ない状況の中で、知識を提供するというピアエデュケーションが多くの若者に必要だと話した。

「女性の健康週間」(3月1日〜8日)に合わせ、各地でさまざまなイベントが開催された。【厚生労働省】3月5日、東京・千代田区で「女性のライフス

「女性の健康週間」(3月1日〜8日)に合わせ、各地でさまざまなイベントが開催された。【厚生労働省】3月5日、東京・千代田区で「女性のライフス

し、講演会やFMラジオによる啓発普及等を行っている事例を紹介した。【大阪産婦人科医会】3月3日、大阪市内で市民公開講座を開催。3

話題の二冊

私がこの「情けの力」の本を読んだとき、思春期保健相談士とか、多くの若者とその親が読んで、現実を直視して、困っている人も、困っている人の支援にも、参考にしたい、力強い若者を育てるにはとても役に立つ本に出会えたと思

教授で精神科医、日本産業精神保健学会理事。多くの人があこがれる宇宙航空研究開発機構主任研究員であられ、宇宙飛行士の心身の研究もされ、宇宙飛行士を育てられていて、人間の弱いところを知られた上で、人間の大切な忍耐力、持続力、意志力などをどの様に作るかを考えられている第一人者の一人です。

情けの力

松崎一葉著 幻冬舎



人の忍耐力と応用力がある人たちの思いが伝わり、その反対に最近の若者の社会性の未熟で、学業、会社から逃避的な人への警告にもなっているのかと読みとれます。その反面、「情けの力」の不足が招く悲劇

甘えの心が育ちすぎて、傾向が見られていくこと。どうやって「情けの力」を育てるかの部分についても、とても素敵なステップから5多く起きている自然が

「存知の方も多」と思いますが、松崎一葉先生は筑波大学大学院

普通なら「情け」と一言で済むのですが、あえて「情けの力」と強調したのは、著者の、精神科医であり、宇宙飛行士の選考に当たっておられる松崎一葉先生の考える、日本人の対応の仕方と

人の生き方のあり方を詳しく述べながら、「情けの力」とはどんなものかを再考して今後の生き方を示しています。確かに人間は一人で生きていくのが難し

例を示しながら、分かりやすく書かれていて、関与する、努力の過程を評価する、努力を褒める、結果に対して共に楽しむ、さらなる期待をかけること、細かく各人のすることや、支援者がどの様に対応し

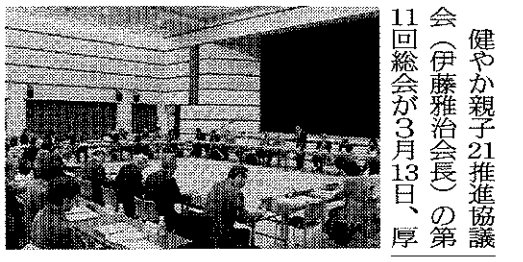
平成24年 「女性の健康週間」イベント開催

「女性の健康週間」(3月1日〜8日)に合わせ、各地でさまざまなイベントが開催された。

【厚生労働省】3月5日、東京・千代田区で「女性のライフス

【大阪産婦人科医会】3月3日、大阪市内で市民公開講座を開催。3

第11回 健やか親子21推進協議会 総会開催



健やか親子21推進協議会(伊藤雅治会長)の第11回総会が3月13日、厚生労働省講堂で開催された。同協議会には本会、U-COM等、3月13日現在で85団体が加盟している。

第68回日本助産師学会 開催案内

【主催】日本助産師学会 立85周年記念式典、通常総会、祝賀会/5月19日

【後援】本会他【日程】総会、祝賀会/5月19日

母子保健とリプロダクティブ・ヘルスの展望

厚生労働省 泉母子保健課長に聞く

新年度の始まりに当たり、これからの母子保健とリプロダクティブ・ヘルスの課題について、厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長の泉陽子氏に本会柴田昭二専務理事がお話を伺いました。

●新年度の国の重点事業

【柴田】平成24年度の母子保健課の重点的な事業をお聞かせください。

【泉】母子保健課の守備範囲は、妊娠前から妊娠中、乳幼児期のお母さんと子どもの健康の支援ということになります。しかし、母子保健関係事業は、かなり市町村に下りており、これらは母子保健課の予算としては見えていません。健診、スクリーニングなど、大事なことがいっぱいあります。母子保健課の予算の中で金額が大きいのは、不妊治療(体外受精)への助成と、小児慢性特定疾患治療研究事業です。そのほかには補正予算での妊婦健診の支援、予算としての大玉はのりです。

●「母子」の旗をたてる

【柴田】母子健康手帳の検討会では本質的な議論もありましたね。

【泉】母子健康手帳の旗をたてるのは、10年ほどに大きな改定をされています。検討会で議論されたことのひとつは、母子健康手帳は誰のためのものなのか。子育て支援の観点から、母子だけではなく、お父さんを入れて親子手帳にしたらどうかという

意見があったんです。しかし、妊婦や赤ちゃんというのは、元気で少しのことで命の危険に陥るし、その時期の健康が大人になってまで関係してくる。お母さんと子どもの健康は特別な問題だということ、母子と

いたいたんですけれど、母子健康手帳は何のためにのものかということ、必ずしもお母さんだけに伝わっていません。【柴田】大変大事なことでですね。

【泉】例えば、生まれた後も健診のときだけにた後小児科に行くたびに持っていく、ということも説明されていないように思っています。このため、母子健康手帳の改正に合わせ、市町村に連携の情報を提供する準備をしています。一つは母子健康手帳を渡すときがとも大

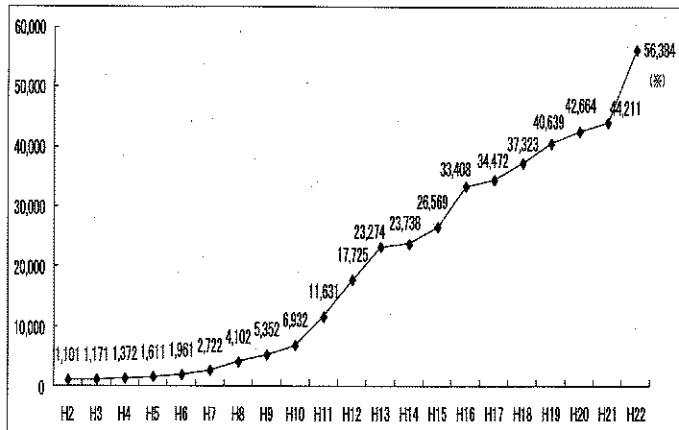


図1 児童虐待相談の対応件数及び虐待による死亡事例件数の推移 ※東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値

【泉】今回、妊娠経過の記録の充実、便色カードの導入、予防接種記録欄の工夫などがあります。また、先ほど子育て支援の観点という話がありました。今、気持ちよく子育てをしようという気持ち、お誕生日の感想とか、そういうことを書きましようという欄が書きやすいようになっています。

【柴田】母子健康手帳の旗をたてるのは、10年ほどに大きな改定をされています。検討会で議論されたことのひとつは、母子健康手帳は誰のためのものなのか。子育て支援の観点から、母子だけではなく、お父さんを入れて親子手帳にしたらどうかという

意見があったんです。しかし、妊婦や赤ちゃんというのは、元気で少しのことで命の危険に陥るし、その時期の健康が大人になってまで関係してくる。お母さんと子どもの健康は特別な問題だということ、母子と

いたいたんですけれど、母子健康手帳は何のためにのものかということ、必ずしもお母さんだけに伝わっていません。【柴田】大変大事なことでですね。

【泉】例えば、生まれた後も健診のときだけにた後小児科に行くたびに持っていく、ということも説明されていないように思っています。このため、母子健康手帳の改正に合わせ、市町村に連携の情報を提供する準備をしています。一つは母子健康手帳を渡すときがとも大

【泉】思春期では早いからいろいろな形で、教えてもらえれば非常にいいのかもしれない。【柴田】思春期では早いからいろいろな形で、教えてもらえれば非常にいいのかもしれない。

【泉】体外受精によって生まれるお子さんは、出生全体の2%に達しています。不妊症については、保険適用されず、高額な治療費を要する体外受精に助成するという制度を平成16年度から開始しています。この制度を少しずつ拡充しているのもあって、助成を受ける方も、予算もずっと増えています。

【柴田】今後の重要な課題ですね。

【泉】女性の一生のキャリアを考えると、低くなることを考えると、今後の方向性はとも難しい問題です。【柴田】この間の国立社会保障・人口問題研究所のデータをみると、35〜40歳の出産が増えているんですね。

【泉】専門家によること、人間は寿命が延び、社会的な成熟も遅くなっているのに、生物として生殖に適した時期は変わっていないんです。少子化対策の視点として重要ですね。

【柴田】不妊症の場合、妊娠するだけでも流産を繰り返してしまいます。【泉】不妊症というのは、いろいろな原因をまとめて不妊症と呼んでいるので、一つの病気ではないんです。研究班で検討していただくと、ある程度わかっています。

【柴田】国に事業に、不妊症が入ってきたのは最近ですか。

【泉】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症の場合、妊娠するだけでも流産を繰り返してしまいます。【泉】不妊症というのは、いろいろな原因をまとめて不妊症と呼んでいるので、一つの病気ではないんです。研究班で検討していただくと、ある程度わかっています。

【柴田】国に事業に、不妊症が入ってきたのは最近ですか。

【泉】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症の場合、妊娠するだけでも流産を繰り返してしまいます。【泉】不妊症というのは、いろいろな原因をまとめて不妊症と呼んでいるので、一つの病気ではないんです。研究班で検討していただくと、ある程度わかっています。

【柴田】国に事業に、不妊症が入ってきたのは最近ですか。

【泉】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

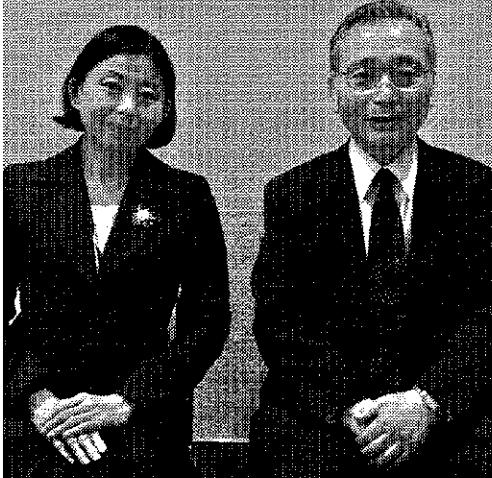
【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。



(写真左から) 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長 泉陽子 柴田昭二 (敬称略) 本会専務理事

【泉】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

【柴田】不妊症については、原因の調査や、あるいは有効な治療法が確立してきたのは、ごく最近のことです。相談事業として24年度が初めてです。今までは研究班で検討していたら、その成果を踏まえた事業で

【柴田】現時点で、市町村の保健師さんたちがお母さんたちから不妊症の相談を受けても、対応にちょっと困られるでしょう。【泉】そうですね。

平成24年度 母子保健対策関係予算(案)の概要

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

(平成23年度予算) (平成24年度予算(案))
2.6, 655百万円 → 27, 632百万円

1 総合的な母子保健医療対策の充実
10, 510百万円
(母子保健医療対策等総合支援事業(統合補助金))

(1) 不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施
医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。

(2) 生涯を通じた女性の健康支援事業の実施
妊娠に悩む者に対する専門の相談員を女性健康支援センターに配置するとともに、不育症に悩む者に対する専門の相談員を不妊専門相談センターに配置する。

また、自治体におけるHTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス-1型)母子感染予防対策の推進のため、都道府県にHTLV-1母子感染対策協議会を設置し、研修会等を行う。

(3) 子どもの心の診療ネットワーク事業の実施
様々な子どもの心の問題、被虐待児の心のケアや発達障害に対応するため、都道府県域における拠点病院を中核とし、各医療機関や保健福祉機関等と連携した支援体制の構築を図るとともに災害時の子どもの心の支援体制づくりを実施する。

(4) 健やかな妊娠等サポート事業の実施
妊婦のリスクの軽減や早産・低出生体重にかかる児のリスクの低下を図るため、妊娠期からの支援体制の構築に資する取組について、必要な経費の補助を行う。

(5) 療育指導事業の実施
長期にわたり療養を必要とする児童の地域ぐるみの支援体制を確立するため、医師等による相談指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び福祉の向上を図るための事業を実施する。

(参考) 【平成23年度第4次補正予算案】

○妊婦健康診査支援基金の積み増し・延長(平成24年度末) 181億円
妊婦が必要な回数(14回程度)の健診が受けられるよう、公費助成を行う「妊婦健康診査支援基金」の平成24年度までの積み増し・延長を行う。

2 小児慢性特定疾患対策の推進 12, 996百万円

小児がんなどを対象とする小児慢性特定疾患治療研究事業を実施するとともに、日常生活用具を給付する福祉サービスを実施する。

3 未熟児養育医療等 3, 389百万円

身体の発育が未熟のまま生まれた未熟児に対する医療の給付等を行う。また、特に長期の療養を必要とする結核児童に対する医療の給付を行うとともに、必要な学習用品・日用品を支給する。

4 研究事業の充実(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業) 568百万円

子どもの健全育成を保障する持続可能な社会基盤の開発や改善等のために、妊産婦と子どもの二つの世代に着目して、保健・医療・福祉分野の社会的課題に対応する政策提言型の基盤的研究と社会的に対策が求められる成育疾患の病態解明や治療法開発を目指す研究を実施する。

5 児童虐待防止医療ネットワークの推進(新規)

児童虐待・DV対策等総合支援事業(2,168百万円)の内数
地域の医療機関が連携して虐待の早期発見・介入等の対応を行う虐待防止体制の整備を図るため、都道府県の中核的な小児救急病院等に虐待専門コーディネーターを配置し、地域の医療機関への研修、助言等を行う。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 母子保健の歴史は、とても長いですが、過去には衛生状態も栄養状態も悪く、医療へのアクセスも十分でなかったところから、大きく改善して、乳児死亡率が下がって、妊産婦の死亡率も下がって、このように、一つ一つの勝利というか、達成があったわけですね。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 母子保健の歴史は、とても長いですが、過去には衛生状態も栄養状態も悪く、医療へのアクセスも十分でなかったところから、大きく改善して、乳児死亡率が下がって、妊産婦の死亡率も下がって、このように、一つ一つの勝利というか、達成があったわけですね。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

母子と女性の健康

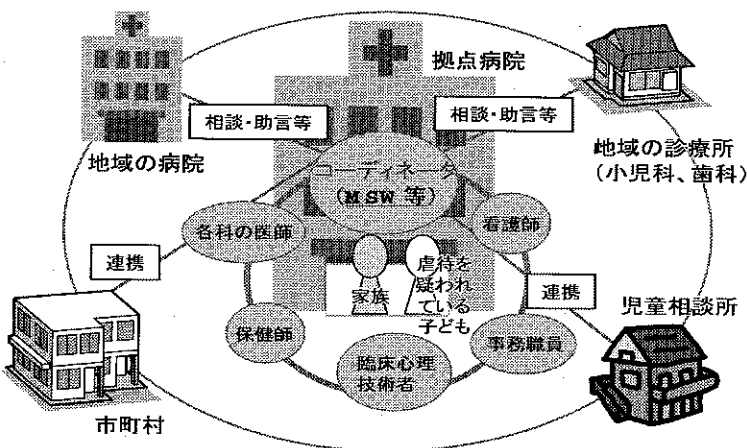


図2 児童虐待防止医療ネットワーク事業の体制

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

(不妊専門相談センター)については、また不妊治療が普及していないころに始まった事業だったので、役割が変わってきたかもしれないですね。現在では、医療機関にかかると前に相談したいとか、すでにかかっているけど納得できないこと

【泉】 今後とも必要な事業だと思いますね。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。

【泉】 子どもは、母が健康だとすれば大事な事業がいっぱいあると思えます。



女性のための栄養指導① 若い女性のやせ志向と食習慣の問題

有限会社クオリティライフサービス 小島 美和子

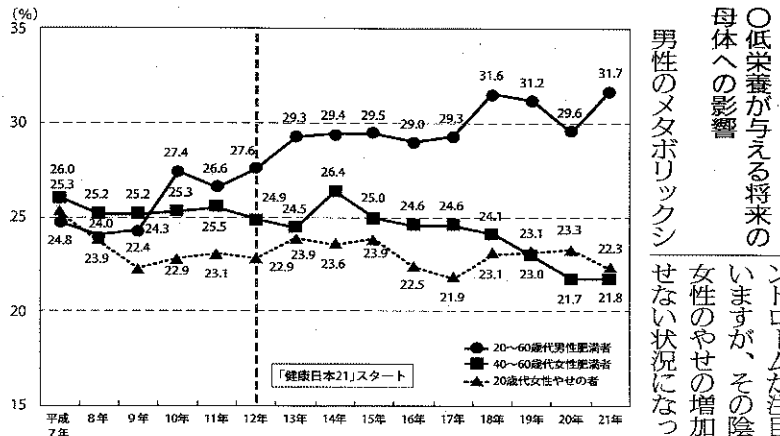


図1 肥満及びやせの割合 (国民健康・栄養調査平成7年～21年)

低栄養が与える将来の母体への影響
男性のメタボリックシンドロームが注目されていますが、その陰で若年女性のやせの増加も見逃せない状況になっていま

す。肥満とやせの推移をみると、平成21年には20代女性の22.3%がやせ(低体重)となっており、やせは単純に低体重というだけでなく、からだの栄養状態が悪い、いわゆる低栄養状態になっていくことがあります。健康診断で行う血液検査項目の多くは体内の過剰栄養を表す指標なので、健康結果を見ても低栄養はわかりにくく、健康上の問題がないように見えてしまいます。

しかし実際は、栄養素の摂取不足やアンバランスによる体調不良を抱えている人が多く見受けられています。

このような状況を招く背景として、わが国の女性特有の強いやせ志向があります。それを表しているのが図2の調査結果で、現在やせている人のうち12%以上、普通体重でも約半分の人が更に体重を落としたいと考えています。理想と思う体型も適正体重の指標となるBMI 22よりかなり低い数値になっています(図

3)。結果として、食事の摂取量が不足し、栄養素の摂取のバランスが崩れ、栄養素の不足が原因で、お菓子や食事が多くなり、空腹感が紛らわすという人もいます。

お菓子と食事は同じエネルギーを摂取したとしても、栄養素の摂取のバランスが崩れ、栄養素の不足が原因で、お菓子や食事が多くなり、空腹感が紛らわすという人もいます。

しかし実際は、食事に対する意識は低く、「お菓子を食べていいので食事は抜く」、「お菓子を食事がわりにする」という人が増えています。ある企業で行ったアンケートでは、やせの人ほど甘い飲料やお菓子の摂取量が多いという結果が出ました。「1日3回食事をとる」という、基本的な概念がない人も見られ、「お腹が空いたら食べる」とか、「1日中チョココレットを食べて空腹感を紛らわす」という人もいます。

このようなカロリーだけを気にした食生活では、肉や魚、大豆製品、卵といった良質なタンパク質、野菜や果物、海藻からとれたミネラル、ミネラル、食物繊維が不足しがちな

なり。その結果、脂肪酸の多い肉に偏り、相対的に不飽和脂肪酸の多い魚や大豆製品が少ない食生活になります。結果、脂質の摂取バランスが崩れ、野菜不足も重なって血中のコレステロール値に悪影響を及ぼし、若年のやせでも血中のLDLコレステロール値が高くなります。不調を感じてもそれが食事の影響と気づかない人も多いのです。

このような背景で育ち、基礎教育を受ける機会もなく、やせ志向からカロリーばかり気にしている若年女性が増えています。妊娠前の体格が「低体重(やせ)」や「ふつう」であった女性で、妊娠中の体重増加量が7kg未満の場合に低出生体重児を出産するリスクが有意に高いことが報告されています。妊娠中でも体重増加を嫌うやせ志向がこうした事態を引き起こしています。

こうしたことから、特に女性には今の体重だけをみるのではなく、生涯を通じたからだの変化を知り、食事面での対応力を身につけておくことが重要であり、できるだけ早い時期に基礎教育を施す必要があると考えます。

◆セミナーのご案内「栄養指導を結果につなげる」小島美和子(第1回(6/16) 肥満対象者への栄養指導(第2回(7/7) 高血糖対象者への栄養指導(第3回(8/11) 一人暮らしの人への

② 経済的自立の端緒をつかむ⑤

(前号の続き)

④家族計画研究会の設置

昭和30年(1955)10月、家族計画国際会議が終わった直後、普及会は機関紙「家族計画」の特集記事として、「国際会議をめぐって」と題する座談会をおこな

い、11月号(第20号)に掲載した。出席の面々はいずれも当時第一線で真剣に家族計画の普及に取り組んでいた指導者達で、期せずして「月に1回集まって日本の家族計画をどう進めるかについて話し合う研究会をつくらうではないか」という

ことになり、「家族計画研究会」が普及会の中に設けられた。早速11月から始まった「研究会」の当初のメンバーは、高口保明(委員長・神奈川県保健指導課長)、中原龍之助(厚生省公衆衛生局庶務課主任技官)、樋上貞夫(厚生省公衆衛生局庶務課主任事務官)、久保秀史(国立公衆衛生院衛生人口学部長)、村松稔(国立公衆衛生院)、奈良林祥(東京都杉並西保健所)、広瀬克巳(東京都優生課長)、国井長次郎(普及会の8人で、昭和32年(1957)7月から

必要だという人、否、

荻野博(国立公衆衛生院)、篠崎信男(厚生省人口問題研究所)、青木尚雄(厚生省人口問題研究所)が加わった。研究会は事務所の隣にあった小料理屋「春日亭」の2階座敷で毎月定期的に開催された。この研究会が日本の家族計画普及運動に果たした役割は極めて

大きなものがあった。当時の国内での家族計画普及事業は全国的にみれば、まだ大きなバツつきがあった。熱心な県、あまり関心のない県、人口問題の解決の為に何としても必要だという人、否、

この研究会は事務所の隣にあった小料理屋「春日亭」の2階座敷で毎月定期的に開催された。この研究会が日本の家族計画普及運動に果たした役割は極めて

大きなものがあった。当時の国内での家族計画普及事業は全国的にみれば、まだ大きなバツつきがあった。熱心な県、あまり関心のない県、人口問題の解決の為に何としても必要だという人、否、

この研究会は事務所の隣にあった小料理屋「春日亭」の2階座敷で毎月定期的に開催された。この研究会が日本の家族計画普及運動に果たした役割は極めて

大きなものがあった。当時の国内での家族計画普及事業は全国的にみれば、まだ大きなバツつきがあった。熱心な県、あまり関心のない県、人口問題の解決の為に何としても必要だという人、否、

この研究会は事務所の隣にあった小料理屋「春日亭」の2階座敷で毎月定期的に開催された。この研究会が日本の家族計画普及運動に果たした役割は極めて

大きなものがあった。当時の国内での家族計画普及事業は全国的にみれば、まだ大きなバツつきがあった。熱心な県、あまり関心のない県、人口問題の解決の為に何としても必要だという人、否、

この研究会は事務所の隣にあった小料理屋「春日亭」の2階座敷で毎月定期的に開催された。この研究会が日本の家族計画普及運動に果たした役割は極めて

大きなものがあった。当時の国内での家族計画普及事業は全国的にみれば、まだ大きなバツつきがあった。熱心な県、あまり関心のない県、人口問題の解決の為に何としても必要だという人、否、

家族計画運動の歩み

本会長 近 泰男

れ、これが店の閉店後も続く為、遂には店から追い出される始末であった。それでも、それから東京駅八重洲口近辺の喫茶店で議論が続けられ、終電にやっ

とめられた私自身にとっても、この会から受けた影響は大きい。

この研究会は何時しか「春日亭会談」と呼ばれるようになり、研究委員同士の堅い人間関係が生まれ、ここで議論が統一された考

え方が、以後の厚生省の政策決定にも影響を及ぼした。研究委員が地方の講習会の講師として呼ばれ、このことが、家族計画の理念(考え方)の統一、効果的な指導方法(集団指導、個別指導、地区組織の育成)、教材の開発と

の発信元となり、文字通り家族計画運動の指令塔の役割を果たした。

研究会には時には地方の熱心な指導者(県担当者、保健所長、衛生教育担当、医師、保健師、開業助産師)を随時招き、現場での意見交換や、実際に

にモデル村や企業体等の視察等をおこなうことにより、理論と実践が常に一体化することを確かめ合いながら全国運動にまで発展させたのである。

昭和30年から本格的に始まったといえる。日本の家族計画運動に大きな影響を与えたこの研究会の果たした功績は、極めて大きなものであったと私が確信をもって言えるのである。

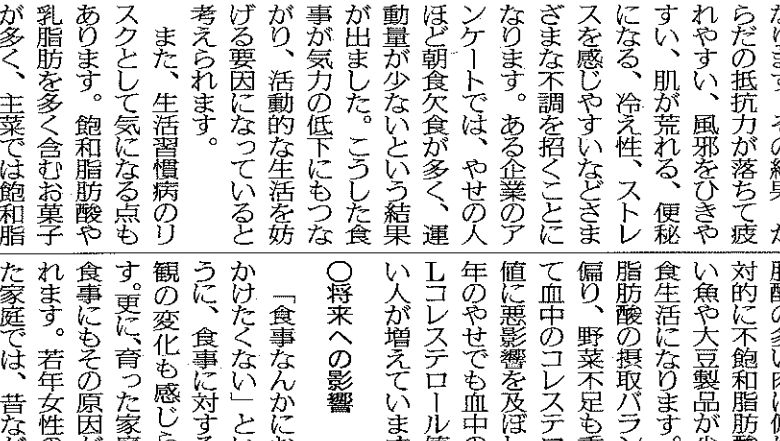


図2 体型の自己評価 (平成20年国民健康・栄養調査)

理想と思う体型 (平成20年国民健康・栄養調査)

年齢層	平成10年 (%)	平成20年 (%)
総数	22.6	22.4
20-29歳	20.6	20.7
30-39歳	21.6	21.3
40-49歳	22.7	22.2
50-59歳	23.3	22.6
60-69歳	23.7	23.0
70歳以上	23.0	23.0

図3 理想と思う体型 (平成20年国民健康・栄養調査)

◆セミナーのご案内「栄養指導を結果につなげる」小島美和子(第1回(6/16) 肥満対象者への栄養指導(第2回(7/7) 高血糖対象者への栄養指導(第3回(8/11) 一人暮らしの人への

栄養指導※詳細は本会へ

海外情報クリップ

リプロダクティブ・ヘルスに関する海外の文献から、知って得る情報をお届けします。

経口避妊薬(OC)の服用開始方法について

クイックスタートと月経の初日服用開始法との比較研究
WHO 2011.10
Culwell K, WHO Reproductive Health Library, Related document: Cochrane Reviewより

背景

OCのクイックスタート法とは、服用を希望する女性がクリニックを訪れた時、服用を開始する時期にあってもその関係なくその場でOCの服用を開始する方法のことを指します。一般的には月経の初日に開始する方法がとられています。もともと避妊が受け入れられにくい開発途上国ではクリニックから先に薬をもらい、次の月経の初日に服用を開始するという指示通りに服用しないという考えがもたらされています。そのため、最初にクリニックを受診したとき

方法と結果

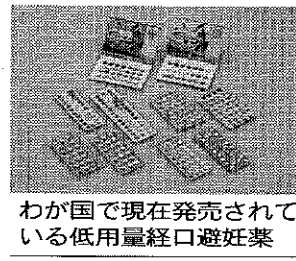
この研究では米国で行われた試験報告5報の結果を解析して、避妊効果と認容度・継続率に着目して服用開始方法の違いがあるかどうかを検討されました。クイックスタート法には7日間のバックアップ避妊(コンドームなど)が含まれていますが、いずれにせよ避妊効果には統計的に大きな違いを認めることができませんでした。理論的にはクイックスタート法の継続率は高いと思われるかもしれませんが、結果はどの報告でもその差は有意ではありませんでした。出血パターンもクイックスタート法と月経の初日服用開始法との間に差は認められませんでした。

考察

避妊法開始時の実際

レビューした報告ではクリニック訪問時点で妊娠検査を実施してから避妊法を開始しています。しかし開発途上国のように資源が乏しい場合は経費面の限界から検査はできません。WHOは、妊娠していないことを確認すればOCは月経周期のいつの時点で開始してもよいと推奨しています。妊娠検査ができない場合はWHOガイドラインのチェックリストを使用することがあります。また、緊急避妊薬を避妊法導入の前に処方することも可能です。その場合は5日間前からの性交による妊娠を回避することができます。

OCのクイックスタート法が行われる場合にはバックアップ法のカウンセリングを受けることを薦めています。これらはコンドームの使用や禁欲などですが、場合によってはできないような環境下にある女性もいます。OCのクイックスタート法が行われる場合には必要量の避妊薬だけでなく、バックアップを含めて開始方法の教育が必要と説明されています。



わが国で現在発売されている低用量経口避妊薬

慢性疾患をもつ女性のための安全な避妊法

国際家族計画連盟 (IPPF) Medical Bulletin Vol44 No01 2010.3 より

慢性疾患のある女性のための「エビデンスに基づく避妊ガイドライン」として1996年に初版が出版されてから数回改定されています。第4版の最新の改定では全身性エリテマトーデス(SLE)などがアップデー

り注意喚起する必要がある。SLEでは他の合併症のない場合は、免疫抑制療法中でもほとんどの避妊法は使用することが可能です。SLEでは妊娠そのものが大きな健康リスクにつながるため(症状の増悪、抗体が新生児に移行)、膈外射精など不確実な避妊法では失敗率が高いことから推奨されません。不妊手術を受ける希望がある場合は、他にリスク因子のないことを確認して施行することが可能です。

抗リン脂質抗体陽性の女性では、静・動脈血栓症のリスクが相当に上昇するため、OCによる避妊は勧められません。重篤な血小板減少症では特発性出血(外傷など)はなく血小板の異常で起る出血)のリスクがあるため、IUD挿入に際しては専門医に相談することを勧められています。

●無着色・無香料
●殺菌処理済
●パラベン無添加
■50g入 1,575円(本体価格1,500円)

発売元
JFOA 一般社団法人 日本家族計画協会
TEL 03-3269-4727

製造販売元
POLA 株式会社 ポーラファルマ
TEL 0120-12-2721(通話料無料)

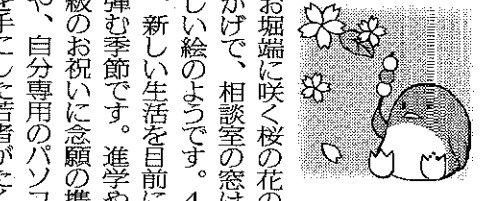
背景
MEC (Medical Eligibility Criteria for Contraceptive Use) 避妊法のための医学適用基準)はWHOが公表す

SLEではほとんどの避妊法は使用できると考えられますが、虚血性心疾患、脳卒中、静脈血栓症のリスクがある場合、OCの服用はこれらのリスクを高める可能性があります。

慢性循環器疾患をもつ女性の避妊(注1)
米国心臓学会(American Heart Association; AHA)では循環器疾患をもつ女性の性交に関する提言を2012年1月に

130、収縮期血圧が170mmHgを超えることはまれだが、個人の変動幅は大きいという結果を示した研究もあります。大部分の心疾患患者にとって性交は安全であること、循環器疾患をもつ女性の場合には避妊法と妊娠については専門家に相談すべきこと、勃起不全症の薬物療法は必ずしもすべての男性患者に安全とはいえないことなどが説明されています。

【翻訳】office Obo-gan



お堀端に咲く桜の花のおかげで、相談室の窓は優しい絵のようです。4月、新しい生活を目前に心弾む季節です。進学や進級のお祝いに念願の携帯や、自分専用のパソコンを手にした若者がたくさんあります。最近増えている個人用情報端末にまつわる相談から今回は話題をお届けします。

新入学生シーズンを迎え、進学を機に初めての携帯電話や、スマートフォンを持つことになった子どもたちもたくさんいます。今や私たちの生活に欠かせない便利な携帯が、時には親子の関係を揺るがしかねない危機をもたらすこともあることを、お母さんからの相談を例に「一緒に考えていきたいと思います。」

時○○公園で、キスしようというメールが入っていました。また中学生なのにならうしたらいいでしょうか? 「娘さんのことを娘さんに話したら、携帯を手に入れたことがわかってしまいました。大丈夫なのですか?」 「それはちょっと難しいですね...」

何年生になったから、友だちが持っているからなどの理由で、携帯を持つことを望むということがあります。お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お友達に話を聞いてみると、本人の許可なしで見るといことは、感心できないことではあります。場合によっては、親子の信頼関係が失われ、子どもたちが本気で困った時に相談できる心強い存在を失ってしまうかもしれません。

い、それができていないなら、まだ持たない、しばらくは親の管理のもとで使用するということがあったらいいですね。お母さんに話してね」と声をかけてみてはいかがでしょうか。

黙って子どもの携帯をチェックする前に「最近何か元気ないね。困ったことがあったらいつでもお母さんに話してね」と声をかけてみてはいかがでしょうか。

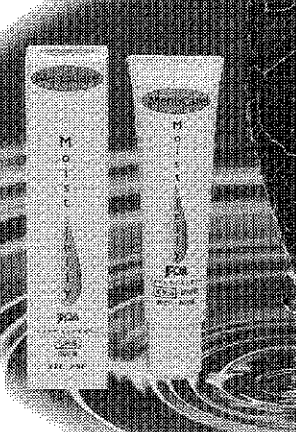
「思春期・FPホットライン相談員 本村弥恵子」

【東京都・不妊ホットライン】
火曜日のみ 03-3269-7450
診療予約・問合せ 03-3269-2064
クリニックHP http://www.jpfa-clinic.org/

一人で悩んでいませんか。
更年期以降には、女性ホルモン(エストロゲン)の分泌量低下に伴い、デリケートゾーン(陰周辺部)の乾燥による違和感・不快感に悩んでいる女性は少なくありません。そのような方々のために開発されたこの専用保湿ゼリーは、日常的ケアで爽やかライフをお届けします。

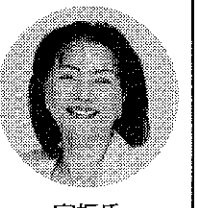
陰周辺の乾燥による「つらい不快感」のケアに!
JFOA メノケア® モイストゼリー 《保湿液》

●のびがよく、塗りやすいゼリータイプです。
●高い保湿力を備え、潤いが持続します。



避妊教育ネットワーク

リレートーク 25



家坂氏

第31回日本思春期学会... 避妊教育ネットワーク... リレートーク 25

第31回日本思春期学会総会・学術集会のご案内

医療法人清和いえさか産婦人科医院(群馬県前橋市) 家坂 清子

KARUIZAWA2012 The 31st 日本思春期学会総会・学術集会 2012. 9. 1 (Sat) -2 (Sun) 軽井沢プリンスホテルウエスト

第31回日本思春期学会総会・学術集会のポスターより。「思春期の危機に迫る」をテーマに開催。 http://www.ibmd.jp/jsa2012/

「なぜ、私たちが？」という戸惑いと困惑があり... 「草の根運動」からこそ、その活動から生まれたものを現して欲しい。

「友だち地獄」「空気を読む」世代のサバイバル」を基調講演として位置づけました。さらに各論的な教育講演として、ストレスフルな生活や成長の過程で生まれる諸問題のうち「不登校・引きこもり」「自傷行為」

「性同一性障害」を、そのして密室の犯罪とも呼ばれる「性虐待」を取り上げることにしました。これらを同時に、基礎から学ぶことができる貴重なチャンスでしょう。

「友だち地獄」「空気を読む」世代のサバイバル」を基調講演として位置づけました。さらに各論的な教育講演として、ストレスフルな生活や成長の過程で生まれる諸問題のうち「不登校・引きこもり」「自傷行為」

「性同一性障害」を、そのして密室の犯罪とも呼ばれる「性虐待」を取り上げることにしました。これらを同時に、基礎から学ぶことができる貴重なチャンスでしょう。

「性同一性障害」を、そのして密室の犯罪とも呼ばれる「性虐待」を取り上げることにしました。これらを同時に、基礎から学ぶことができる貴重なチャンスでしょう。

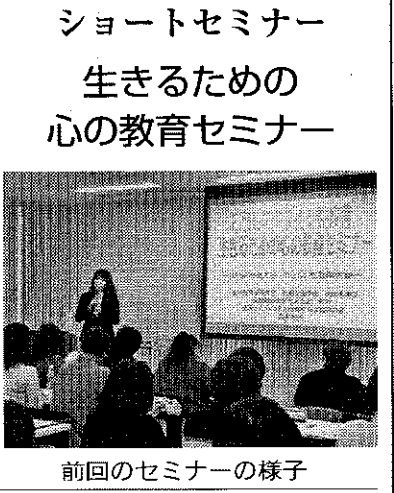
女性の性を学ぶための特別講演は「女性の健康と思春期」。二次性徴の問題は将来にどう響くのか。ダイエツトは？ 若年妊娠は？ 続くシンポジウムでは「思春期から伝えたい7つのポイント」

通常、参加者の多くは聴衆、つまり聞く側の立場です。でも、参加者は日常的に思春期に関わっているプロですから、言いたいこともたくさんあることでしょう。そこで「是非、話す側にも関わっていただきたい」というのが企画のねらいです。

この魅力に打ち勝てるように！ これからも軽井沢の夏に向けて、着々と準備を進めていきたいと思っております。皆さんのご参加をお待ち申し上げます。

性教育について、何か良いすめ方はないか悩まれることはないでしょうか。性教育は字のごとく「生きるための心」を学ぶ教育、という考えから指導を続けていらっしゃる東京医療保健大学医療保健学部准教授・渡会睦子(わたらい・むつこ)先生のセミナーをご紹介します。

方、教材の利用・活用、連携方法を3時間かけて分かりやすくお伝えいたします。本教材は、小学生で命の尊さや体と心を大切にすることを伝える意図を込め、中学生で思春期の複雑な心と体や性リスクを学び、高校生で大人としての責任や青年期の発達課題を段階を追って乗り越え、大人として成人期を迎えていく準備ができるよう系統的・継続的にプログラムされている教材です。



前回のセミナーの様子

協会ホストイベント

◎今月で418回目を迎える本会母子保健指導部「母子保健指導員研修会」は、昭和48年から続く歴史ある研修会です。毎月第2火曜日(8月はお休み)、保健師、助産師、

指導に役立つ密度の高い研修を行っています。今年度も現場で役立つテーマが並んでいます(24年度の予定は2面参照)。◎母子保健に携わる保健師、助産師、看護士の方であればどなたでも入会可。年会費は1万2

5月の母子保健指導員研修会

◎テーマ「講師」乳幼児健診の観察ポイントと母親への支援の仕方」五区市谷田町1-10) ◎資格 保健師、助産師、看護士等の有資格者 ◎参加費 当日会員は3000円(事前に予約

電話相談員募集

本会では、経口避妊薬、緊急避妊、月経、妊婦不安、更年期などの電話相談にに応じていただける専門家を募集しています。平日の昼、市ヶ谷に



ジャフパ情報

▼福岡会場 6月17日(日) 先着150人 ▼東京会場 8月26日(日) 先着72人 ▼時間 13時~16時 ▼参加費 3000円 ▼詳細・お申し込みは本会HPをご覧ください。 ▼問合せ 03(33269)4727 (吉村)

お越しいただける方。詳細は電話でお問い合わせください。 【連絡先】 03(33269)4727 (杉村)

OC 女性のカラダとココロ、ライフデザインをサポート OC情報センターは、OC(低用量ピル)を日本で販売する製薬会社5社によって運営されているOCに関する広報機関です。 OCに関する正しい知識の普及を目指すことを目的とした、 医療従事者及びマスメディア向けの資料・資料の制作、提供などを行っています。 参加製薬会社(五十音順) ありがき製薬株式会社 MSD株式会社 日研製薬株式会社 大塚製薬株式会社 前田製薬株式会社 [http://www.pill-ocic.net] OC情報センター(事務局) | 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目18番2号 明海京橋ビル2階